



国宝の調べ方

鳥獣戯画/埼玉の国宝を調べる

国宝とは、重要文化財のうち世界文化の見地から価値の高いものとして文部大臣が指定した建造物・美術工芸品・古文書などのことです。

2021年は、東京国立博物館で「特別展 国宝 鳥獣戯画のすべて」、京都国立博物館では「特別展 京の国宝」の開催を予定しており、国宝について関心を持たれている方も多いのではないのでしょうか。

今回は、「鳥獣戯画」と「埼玉の国宝」について調べ方をご紹介します。

アイコンの説明



参考図書（館内閲覧のみ）



一般書



インターネット情報・データベース

1 基本的な知識を得る

まずは国宝の基本について、確認してみましょう。

本格的な調査を始める前に、自分が調査したいものについて、「正式名称」「成立年代」「いつ国宝に指定されたのか」「どのようなものか（種別）」などの基本的な情報を調べておくと、その後の調査が進めやすくなります。

① 国宝って？

日本に存する建造物、美術工芸品、文書などの文化財のうち、とくに「国の宝」というべき価値高いものとして選ばれ、指定されたもの。

古くは古社寺保存法および国宝保存法によって指定されたが、1950年8月、新たに文化財保護法がつくられ、現在はそれに基づいて行われている。これによって従来の国宝はすべて重要文化財と改められ、この中から重要なものを選んで新国宝に指定している。また、1950年以降に重要文化財となったものから国宝に格上げされた文化財も多く、全て合わせると令和3年2月現在1,125件に及んでいる。

② 鳥獣戯画って？

名称：鳥獣人物戯画

どんなもの：絵画（絵巻／紙本墨画）

制作年：平安時代（甲・乙巻）

鎌倉時代（丙・丁巻）

作者：作者は不明。鳥羽僧正かくゆ覚獣の筆と喧伝されるようになったが、四つの巻はそれぞれ筆致に趣を異にする点が多く、同一の作者とは考えにくい。

所有者：京都府 高山寺

参考：『日本大百科全書』（小学館 1984-1997）
『国宝事典 第四版』（文化庁協力 便利堂 2019）

国宝の基本について知ることのできる資料は、百科事典のほか、以下のような国宝事典があります。

どちらの事典も、各国宝について写真と基本情報が記載されています。



『**国宝事典 第4版**』（文化庁協力 便利堂 2019）



『**国宝大事典 1～5**』（講談社 1985）

2 テーマに関連する図書・雑誌を調べる

◆ キーワード

蔵書検索システムやインターネット等で調べる際、「鳥獣戯画」と検索するだけでは、必要な情報にたどり着けないことがあります。自分が調べたい内容に応じて、以下のようなキーワードを活用しながら検索を行うと、手際よく情報を集めることができます。

国宝 / 鳥獣人物戯画 / 鳥羽僧正 / 絵巻 / 墨画 / 高山寺

◆ 図書館にある資料の探し方

図書館では、本の内容に応じた分類番号を基に各書棚に本を並べています。鳥獣戯画に関連する下記の分類番号を参考に図書を探してみましょう。

【709】文化財 【721】日本画 【726.1】漫画・諷刺画

(1) 国宝全般に関する図書を調べる

-  『美術作品レファレンス事典 国宝・重文篇』全2巻
(日外アソシエーツ株式会社編 日外アソシエーツ 2009)
各国宝・重要文化財ごとに、どの美術全集に図版が掲載されているかまとめられている。巻末には作者名索引もあり。
-  『国宝・重要文化財大全』全12巻+別巻
(第二図書編集部編集 毎日新聞社 1997-2000)
平成9年までに指定された国宝・重要文化財の図版を内容別に掲載。別巻には所有者別総合目録、名称総索引のほか、統計資料も掲載されている。
-  『日本の国宝 朝日百科』全12巻(朝日新聞社編 朝日新聞社 1999)
日本の国宝について、カラーの図版と解説を掲載。コラムや特集も交え、分かりやすく記されている。1~10巻では国宝を所蔵・地域別に分け、第11巻ではジャンル別などのテーマでまとめて作品を紹介。第12巻は索引となっている。
-  『国宝 増補改訂版』全15巻+別巻(文化庁監修 毎日新聞社 1984)
1984年現在の国宝を分野ごとに収録。前半部に各国宝のカラー図版、後半に梗概と各図版の解説が掲載されている。
-  『47都道府県・国宝／重要文化財百科』(森本和男著 丸善出版 2018)
国宝・重要文化財について歴史など基本的なことが記された第1部と、都道府県別に主な国宝・重要文化財について解説を記した第2部からなる。巻末には美術品名索引と建造物名索引も収録。

(2) 絵画（絵巻）に関する図書を調べる

「1 基本的な知識を得る」で確認したように、鳥獣戯画は平安時代から鎌倉時代に成立した絵巻です。そのため、絵巻に関する図書に掲載されていることがあります。

 『日本の絵巻 6 鳥獣人物戯画』（小松茂美編集・解説 中央公論社 1987）

 『新修日本絵巻物全集 第4巻 鳥獣戯画』（角川書店 1977）

 『日本絵巻大成 6 鳥獣人物戯画』（小松茂美編集 中央公論社 1977）

いずれの資料も、前半部に鳥獣戯画の写真が掲載されており、後半部は鳥獣戯画に関する解説となっている。

(3) 鳥獣戯画に関する図書を調べる

鳥獣戯画のように有名な国宝は、その国宝そのものをテーマにした図書が出版されていることもあります。例えば、当館所蔵の「鳥獣戯画」をタイトルに含む資料に以下のようなものがあります。

 『鳥獣戯画を読みとく』（五味文彦監修 岩崎書店 2017） ※児童書

児童向け資料。写真やイラストを豊富に使い、巻物の見方など基本的なことから、分かりやすく記されている。

 『鳥獣戯画がやってきた！ 国宝『鳥獣人物戯画絵巻』の全貌』

（サントリー美術館編 サントリー美術館 2007）

2007年にサントリー美術館で開催された「鳥獣戯画がやってきた！ 国宝『鳥獣人物戯画絵巻の全貌』」展の図録。鳥獣戯画の写真とキャプションからなる第一章と、鳥獣戯画にかかわる作品を取り扱った第二章からなり、巻末には文献一覧も掲載。

 『鳥獣戯画修理から見えてきた世界 国宝鳥獣人物戯画修理報告書』

（京都国立博物館編 高山寺監修 勉誠出版 2016）

平成21年度から4年間にわたり行われた鳥獣戯画の全面修理に関する報告書。修理概要のほか、修理をすることで分かった新知見についても記されている。

もっと読みたいときは……

図書館に置いていない本を調べるツールに、以下のものがあります。

取り寄せができるものも多くありますので、職員までお訊ねください。



《埼玉県内公共図書館等 横断検索システム》

<https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

埼玉県内の市町村立図書館等の蔵書を一度に検索することができます。



《国立国会図書館サーチ》 <http://iss.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が所蔵する全ての資料をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が所蔵する資料を検索できる。

(4) 雑誌を調べる

『月刊文化財』（文化庁文化財部監修 第一法規）

指定文化財を中心に、概念の変遷や学説の動向、国内外の豊富な事例紹介など、文化財にかかわるあらゆるテーマを取り上げる文化財総合月刊雑誌。

国宝や文化財をテーマにした雑誌は多くありませんが、以下の美術雑誌で「鳥獣戯画」が特集されています。このように、調べたい国宝が絵画や彫刻であれば美術に関する雑誌、建築物であれば建築に関する雑誌に、情報が掲載されていることがあります。

「絵巻＝鳥獣人物戯画と嗚呼絵」（『日本の美術 1991年5月号』 至文堂）

「謎解き 鳥獣戯画」（『芸術新潮 2020年7月号』 新潮社）

埼玉県立図書館では、資料保存のため刊行後2年を過ぎた雑誌は貸出できませんが、館内での閲覧と著作権法の範囲内でのコピーは可能です。過去の雑誌は書庫にあるため、お気軽に職員までお声掛けください。

特集記事を調べるには、データベース「Web OYA-bunko」が便利です。
埼玉県立久喜・熊谷図書館で利用が可能です。（令和2年3月現在）
ご利用になりたい方は、お気軽に職員までお声掛けください。

《Web OYA-bunko》（大宅壮一文庫）

大宅壮一文庫の雑誌記事索引検索データベース。明治時代から最新まで539万件の雑誌記事索引を収録している。特集から検索したり、書評のみを検索したりと、かなり詳細な検索ができるのが特長。

また、雑誌には書店に並ぶ一般的な内容のものほかに、学術雑誌や専門誌もあります。それらについては、下記のサイトで検索することが可能です。

《NDL-OPAC》（<https://ndlonline.ndl.go.jp/#/> 国立国会図書館）

国立国会図書館の蔵書検索システム。詳細検索から「雑誌記事」を選択すると、キーワードや著者から雑誌記事の検索を行うことができる。雑誌記事検索の採録対象は、1948(昭和23)年以降に日本で発刊された、学術雑誌や専門誌など。

《CiNii Articles》（<https://ci.nii.ac.jp/> 国立情報学研究所）

学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報を検索することができる。また、一部の論文は、大学の機関リポジトリなどへのリンクが貼ってあり本文を読むことが可能。

3 ウェブサイトを調べる

国宝をはじめとした重要文化財の多くは、ウェブサイト上で写真や基本データが公開されています。

🖥️ 《国指定文化財等データベース》 (<https://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index> 文化庁)
国が指定・登録・選定した文化財等の情報を、検索できるデータベース。「名称」、「分類」、「都道府県」、「指定等区分」、「所有者」、「時代」、「地図」等で検索することができるほか、種別や都道府県別で文化財の情報を閲覧することもできる。

🖥️ 《e国宝 - 国立博物館所蔵 国宝・重要文化財》
(<https://emuseum.nich.go.jp/> 国立文化財機構)
国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と奈良文化財研究所が所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像が、多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）による解説とともに掲載されている。

🖥️ 《文化遺産オンライン》 (<https://bunka.nii.ac.jp/about/index.html> 文化庁)
全国の国・公・私立博物館、美術館等から提供された文化財の情報を見ることができる。有形・無形を問わず、歴史的な価値を有する文化的所産を広い意味での文化遺産ととらえ、公開している。

🖥️ 《ジャパンサーチ》 (<https://jpsearch.go.jp/about> 国立国会図書館)
書籍等分野、文化財分野、メディア芸術分野など、さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携して、我が国が保有する多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索できる「国の分野横断型統合ポータル」。

🖥️ 《栂尾山高山寺》 (<https://kosanji.com/> 高山寺)
「鳥獣人物戯画」を所有する高山寺のウェブサイト。鳥獣人物戯画の写真と、解説が掲載されている。

◆ 調べ物に便利なオンラインデータベースを活用しましょう！

図書館には図書だけでなく、「オンラインデータベース」があるのをご存じですか？

「オンラインデータベース」とは、ある特定のテーマやジャンルの情報を収集・整理し、オンライン上で検索できるようにしたもののことで、**正確かつ専門的な情報を手軽に**検索することができます。

埼玉県立図書館では、全部で24種類のオンラインデータベースを契約し、無料でご提供しています！（※プリントアウトは有料です。）

ご利用になりたい方は、お気軽に職員までお声掛けください。

図書館でご利用いただけるオンラインデータベースの一覧や詳しい利用等については、《埼玉県立図書館ウェブサイト》内「データベース紹介」のページ (<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/business/database.html>) からご確認ください。



埼玉の国宝を調べる

ここまで「鳥獣戯画」を例に国宝の調べ方をご紹介してきましたが、ここからは「埼玉の国宝」について調べる際便利な、図書やウェブサイトをご紹介します。前頁までにご紹介した資料と併せて、ご活用ください。

◆ **埼玉の国宝** 埼玉県には、2021年3月現在、下記の5件の国宝が登録されています。

名称	内容	時代	現在地
歓喜院聖天堂	建造物	江戸	熊谷市 妻沼聖天山
武蔵埼玉稲荷山古墳出土品	考古資料	古墳	埼玉県立さきたま史跡の博物館
太刀〈銘備前国長船住左兵衛尉景光、作者進士三郎景政、嘉暦二二年己巳七月日ノ〉	工芸品	鎌倉	埼玉県立歴史と民俗の博物館
短刀〈銘備州長船住景光ノ元亨三年三月日ノ〉	工芸品	鎌倉	埼玉県立歴史と民俗の博物館
阿弥陀経・般若心経・法華経一品経	書跡・典籍	鎌倉	慈光寺

参考：「国指定文化財等データベース」(<https://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index> 文化庁)

(1) 図書

- 📖 『埼玉県文化財目録 平成31年3月現在』
(埼玉県教育局市町村支援部文化資源課編 埼玉県教育委員会 2019)
埼玉県が所在する国・県指定の文化財について、名称・概要・所在地などを一覧にした目録。2~3年ごとに更新されており、最新版は埼玉県ウェブサイト (<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2216/bunkazai-kensu.html>) でも閲覧可能。
- 📖 『さいたまの名宝 国宝・重要文化財』(埼玉県立博物館編 平凡社 1991)
平成3年現在において、埼玉県内に所蔵されている国宝と文化財313件を掲載。前半がカラー図版、後半が概説と、各図版の解説となっている。
- 📖 『熊谷市史 別編 2 妻沼聖天山の建築』全2冊(本編・史料集)
(熊谷市教育委員会編 熊谷市 2016)
平成24年建造物としては埼玉県初の国宝に指定された「歓喜院聖天堂」を中心に、妻沼聖天山にある建造物について、豊富なカラー図版とともにまとめられている。

(2) ウェブサイト

- 🖥️ 《埼玉サーチ》(<https://www.lib.pref.saitama.jp/s-search/index.html> 埼玉県)
県立図書館のデジタル画像や県内の博物館資料、美術館の所蔵作品など、約13万点を横断的に検索できるサービス。県立歴史と民俗の博物館、県立さきたま史跡の博物館所蔵の国宝について、写真や概要を見ることができる。
- 🖥️ 《彩の国デジタルアーカイブ》
(<http://www.eizou.pref.saitama.lg.jp/library/OnTof01> 埼玉県)
埼玉県が所蔵する映画、TV番組、文化財写真、記録写真などの貴重資料を検索できるサービス。「文化財検索」のタブから国宝も含む県所蔵の文化財について検索ができ、写真と概要を閲覧可能。